



2011高知市総合計画

後期基本計画

概要版



高知市

未来の高知市を一緒に

2030年の高知市(将来の都市像)

「森・里・海と人の環 自由と創造の共生都市 高知」

先人から受け継いだ自由と創造の精神に満ちた

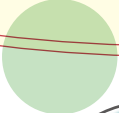
豊かな自然と人々の共生に、まちの発展が調和する都市

わたしたちのまち高知市は、太平洋に開かれた豊穡の地にあり、豊かな自然と長い歴史の中で培われた、明るく闊達で慣習にとらわれない、自由と創造の精神に満ちた土佐の風土の中で発展を続けてきました。

このまちを未来に向かって持続的に発展させ、次世代へと伝えていくために、森に発し、里を経て、海へと通じる清流をはじめとする豊かな自然とそこに住む人々が共生しながら、さらにまちの発展が調和する、「環境」を基軸とした新しい共生文化を自由な精神を持って創造する都市をめざしています。



2011 高知市総合計画のキーワードで、
より良い自然環境と社会環境の両方を次世代に
つなげたいという思いを込めています。



高知市のすがた

多様なライフスタイルを実現できるまち



高知市は、県民人口の約47%の人々が暮らす地方中核都市です。

豊かな自然と都市部がバランスよく調和しており、新たな働き方や余暇の過ごし方を実現し、日々の暮らしに潤いを実感できるまちです。

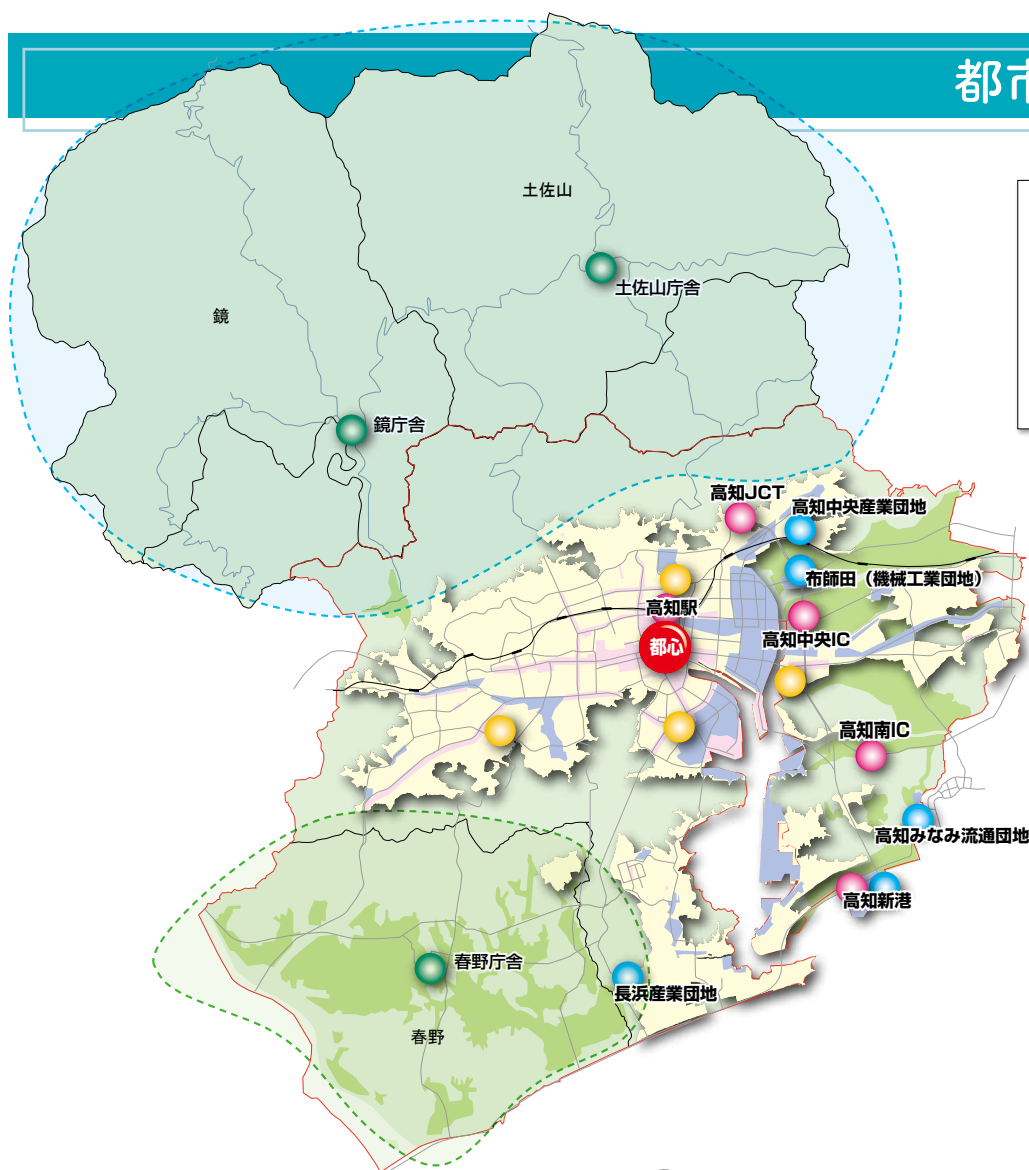
また、世界にも広がりをもせるよさこい祭りをはじめ、坂本龍馬や長宗我部元親、高知城などに代表される歴史資源、桂浜や五台山などの景勝地、江戸時代から現在まで連綿と続く日曜市などの観光名所、全国トップレベルと評される豊かな食文化など、多くの方を惹きつけるコンテンツを数多く有しています。

都市構造

高知市のプロフィール

(令和2年4月1日時点 住民基本台帳)

◆人口	325,706人
◆世帯数	163,448世帯
◆面積	309.00km ²



市域を構成する中山間地域、田園地域、都市部が持つ多様な特性を活かしたバランスの取れた発展をめざしています。



都市部では、市街地の外延的拡大を抑制するなど、公共投資を効果的・効率的に行う集約型の都市構造の構築を進めています。

高知市を取り巻く状況



少子高齢化、人口減少の一層の進行

平成17(2005)年から人口の自然減が継続しており、全国に先行する形で少子高齢化、人口減少が進行しています。

価値観・ライフスタイルの多様化

家族や世帯のあり方、地域社会のすがた、人と人のつながりが変化しています。これらの変化を踏まえた地域共生社会※の実現が求められています。

経済のグローバル化の進展

ヒト・モノ・カネ・情報の国境を越えた自由な移動により、経済危機と同様に、気候変動や自然災害、感染症などの地球規模の課題もグローバルに連鎖して発生するようになってきました。

持続可能な行財政運営の実現

経済発展と社会的課題の解決を両立する社会(Society 5.0)にふさわしい行政のデジタル変革や、SDGs(持続可能な開発目標)の取組が求められています。

自然災害に対する懸念

南海トラフ地震の発生確率は今後30年以内で70～80%とされています。近年、台風や集中豪雨等の自然災害が頻発・激甚化しています。

地球温暖化への対応

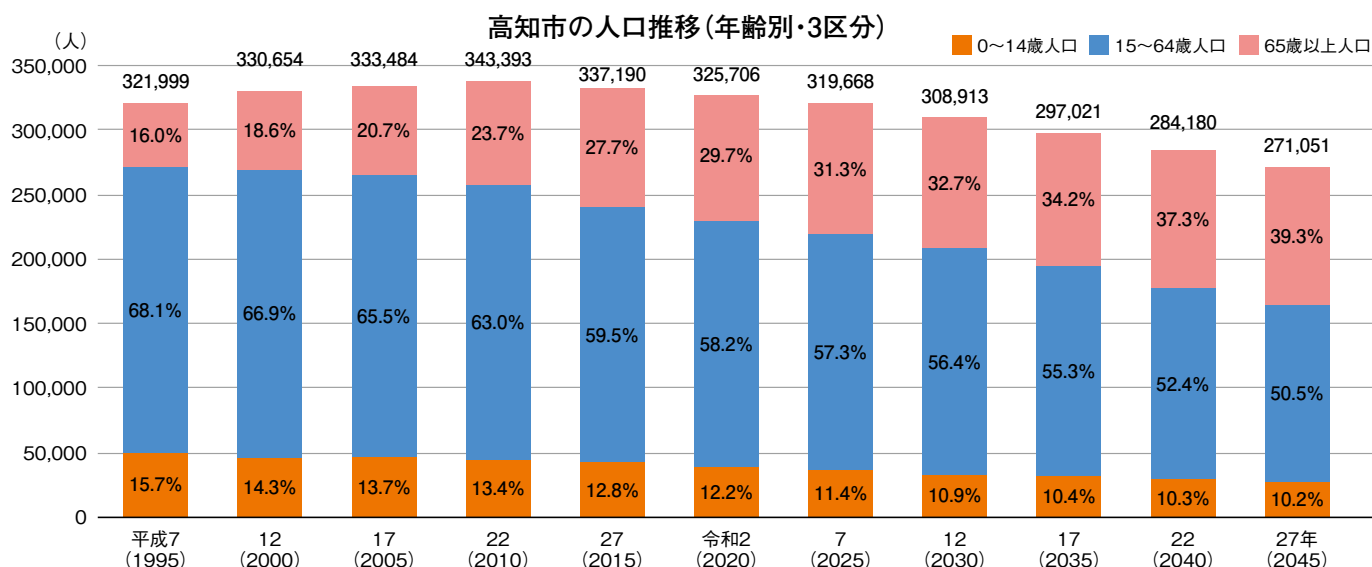
私たちの生活に深刻な影響を及ぼし始めている地球温暖化への対策として、各地方公共団体に温室効果ガス排出量を削減する取組が求められています。

産業を取り巻く環境の変化

デジタル技術の急速な進展により、産業構造や雇用のあり方が変化しています。人口減少の進行により、労働力不足が懸念されます。

人口

▼ これまでの人口とこれからの人口



出典:平成7(1995)年から平成27(2015)年は国勢調査。令和2(2020)年は住民基本台帳(4月1日現在)

令和7(2025)年以降は、国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口(平成30(2018)年推計)」

※端数処理等の関係で表記数値合計は100%にならない。

※地域共生社会とは？

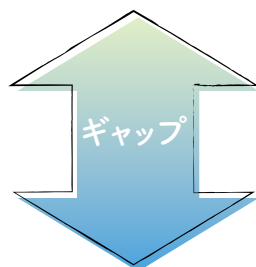
すべての人々が地域、暮らし、生きがいを共に作り、高め合うことができる社会のことです。

地域共生社会の実現に向けては、地域のあらゆる住民が役割を持ち、互いに支え合いながら、自分らしく暮らすことのできるまちづくりが必要です。

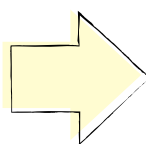
将来の都市像の実現に向けて

将来の都市像

「森・里・海と人の環 自由と創造の共生都市 高知」



ありたい未来を
実現するための方策



① 推進戦略「維新・創生 高知市」

② 6つの環(施策の大綱)

高知市の現状

① 推進戦略「維新・創生 高知市」

推進戦略「維新・創生 高知市」は、「高知らしさを活かし地域の活力を高める」という戦略的な考え方の下、分野別施策の連携を図る「分野横断的施策」を取りまとめたものです。

推進戦略では、今後10年で優先的・重点的に推進すべき主要課題を設定し、その解決に向けた8つの方策「維新・創生8大エンジン」を、強みや弱み、機会と脅威によるSWOT分析により設定しています。



★「エンジン」には、新たなまちづくりを力強くけん引するための原動力としてのイメージを込めています。

② 6つの環(施策の大綱)

防災・福祉・教育・子育て・環境・都市整備などの行政分野を「共生」「安心」「育み」「地産」「まち」「自立」の6つの「環」に分類し、それぞれの基本的な方向性を示したものです。

「環」ごとに示された基本的な方向性に沿って、政策・施策を企画立案し、実施していくことになります。



① 推進戦略「維新・創生 高知市」

課題1 市民の**生命**と**財産**を守る

1

大規模災害に備え、市民の生命と財産を守り、まちの安全を高める

- ・ 災害に強い都市基盤整備や地域防災力の強化、避難者対策の強化を図る
- ・ 迅速な復旧・復興ができる体制を構築する
- ・ 二次災害を未然に防止する



課題2 **産業活性化**と**安定した雇用の創出**

2

地産外商、観光振興により、高知の強みと地域資源を活かした産業を興す

- ・ 地産の強化と外商活動により産業振興を図る
- ・ 観光資源を活かし、観光客の誘致を図る
- ・ 企業誘致や創業支援等により雇用を創出する



課題3 **移住・定住**の促進と**関係人口**の拡大

3

新しい人の流れを創出し、移住・定住を促進する

- ・ 移住促進のための受入体制を強化する
- ・ 仕事・住まい・暮らしを柱とした住み続けられる環境をつくる
- ・ 地域の特色・魅力の発信による関係人口の拡大を図る



課題4 すべての世代の**健やかな暮らし**の確保

4

すべての市民が安心して健やかに暮らすことができる環境を整える

- ・ あらゆるライフステージに応じて安心して暮らせる環境を構築する
- ・ 出会いの機会の提供や、結婚・子育てにかかる不安を解消することで、結婚や出産の希望をかなえる
- ・ 地域ぐるみで子育て支援する仕組みの構築や、女性の活躍の場の拡大のための支援策や仕組みを構築する
- ・ いつまでも自分らしく住み慣れた地域で暮らせる仕組みを構築する



課題5 次代を担う**心豊かな人材**の育成

5

知・徳・体の調和のとれた人材を育てる

- ・ 豊かな人間性と創造性を備えた、たくましい人材を育成する
- ・ 人権と平和を尊重する人材の育成に取り組む



課題6 人にやさしい**環境共生社会**の実現

6

豊かな自然環境の保全と低酸素・循環型社会を創る

- ・ 森・里・海の自然環境や、多様な生態系を保全しながら次世代へと引き継ぐ
- ・ 低酸素・循環型社会の実現に取り組む
- ・ 新エネルギーの発電自給率を高める



課題7 地域の**歴史**や**文化**の**継承・発展**

7

土佐の風土に根ざした歴史・文化を受け継ぎ発展させる

- ・ 歴史や文化を活かし、「郷土愛」を醸成する
- ・ 自由で豊かな文化がより多くの市民に触れる機会を提供し、特色ある文化の創造につなげる



課題8 多様な主体との**連携・協働・発展**

8

多様な主体と連携・協働しながら共に発展し、自主自立のまちを築く

- ・ 地域住民や市民団体、産業界や大学などと行政が一体となり、魅力ある地域の形成に取り組む
- ・ 地域と行政それぞれが役割を果たしながら地域づくりに共に参画する仕組みをつくる
- ・ 県及び県内市町村との連携を深め、地域活性化と人口減少の克服に取り組む
- ・ 市民ニーズを的確に把握し、持続可能な行財政運営を確立する



② 6つの環(施策の大綱)

1 共生の環

自然と人とまちのそれぞれが調和のために、自然を理解し保全するとともに協力し合う、「共生の環」を創造

- 自然環境
- 人権
- 資源循環

2 安心の環

▶ 施策14~22

誰もが住み慣れた地域で安心して暮らすことができる地域社会を構築するために、地域社会全体で人と人とが互いに支え合う「安心の環」を充実します。

- 高齢者福祉
- 障がい福祉
- 地域福祉・生活困窮者支援
- 保健・衛生

4 地産の環

▶ 施策33~39

地域の産業の特色や機能、優れた地域の資源を最大限に活かしながら、地方中核都市として広域の需要を担い、人や物が活発に交流する活力ある産業活動を実現するために、県域全体の発展に貢献する「地産の環」を構築します。

- 産業
- 観光
- 商業
- 雇用

6 自立の環

地域が将来にわたって持続における連携・交流をリードする下で市民ニーズに的確に「自立の環」を確立します。



▶ 施策1～13

し共生する地域社会を創造していく
もに、人と人との平和で互いに尊重し
します。

- 低炭素
- 生活環境
- 地域文化
- 市民との協働



3 育みの環

▶ 施策23～32

次代を担う子どもたちが健やかに育ち、すべての
人々が生涯を通じていきいきと学び楽しみながら向上
していけるように、子育てへの支援や教育を充実し、文化を振興
する「育みの環」を展開します。

- 子育て
- 教育
- 生涯学習・スポーツ
- 文化・歴史



5 まちの環

▶ 施策40～48

中山間地域、田園地域、都市部それぞれの地域がその特性を
活かしながら発展し、各地域で人々が安心して心豊かに生活でき
るように、自然と人とまちとが調和する、地方中核都市ならではの
安全で快適な都市空間を創出する「まちの環」を形成します。

- 都市基盤
- 都市環境
- 防災・減災
- 復旧・復興

▶ 施策49～54

的に発展できるように、県域
るとともに、健全な行財政運
対応した独自の自治を進める

- 交流・連携
- 移住・定住
- 行財政運営



1 共生の環

政策1 豊かな自然に親しみ、自然と共生するまち



自然環境 生活環境

施策1 豊かな自然を育む緑と水辺の保全

誰もが生態系を理解し、それらを育む緑と水とのつながりが生まれるように、保全・再生・維持管理に継続して取り組むことで、豊かな自然を守り育てます。



施策2 豊かな自然とのふれあい

あらゆる世代が自然とのふれあいを通じて自然と環境の大切さを学ぶことで、自然と環境を守るための意識の醸成につなげます。

施策3 地球にやさしい環境汚染の防止

豊かな自然を守り、安全で良好な生活環境を保全するために、行政と市民・事業者が協働して、大気汚染や水質汚濁等の環境汚染の抑制に取り組み、被害を未然に防ぎます。

政策2 地域文化に愛着を持ち、継承されるまち



地域文化

施策4 地域文化の継承と発展

あらゆる世代が、地域の祭りや伝統芸能、食文化に触れることで、地域固有の文化を大切にする心を育むとともに、世代間や地域間の交流などを通じて、後世に地域文化を着実に継承し、発展させていきます。



SDGsとは

「Sustainable Development Goals(持続可能な開発目標)」の略で、2030年までに全世界で達成をめざす国際目標のことです。SDGsでは、「誰一人取り残さない」という共通理念のもと、17のゴール(目標)とそれらを達成するための169のターゲット(より具体的な目標)を定め、包摂的な社会の実現をめざし「経済・社会・環境」をめぐる幅広い課題に取り組むこととしています。



政策3 環境負荷を低減し、新エネルギーを活用した地球にやさしいまち



資源循環 低炭素

施策5 循環型社会の形成の推進

行政と市民・事業者が一体となり、ごみが出た環境への影響について知識を深めることで、大量生産、大量消費の生活スタイルや事業活動を見直すとともに、ごみの発生抑制と資源の有効利用を促進します。

施策6 廃棄物の適正処理による 環境負荷の低減

市民や事業者、行政がそれぞれの役割や責任を十分に果たし、廃棄物を適正に処理することで、環境への負荷を低減します。

施策7 低炭素社会の推進

地球温暖化につながる温室効果ガス排出量を削減するため、化石燃料に依存しない、持続可能な新エネルギーの導入を促進するとともに、省エネルギーを推進することで、環境にやさしい低炭素社会をめざします。



SDGs に対する高知市の考え方

SDGs がめざす国際社会のすがたは、本市が総合計画の基本構想で掲げる将来の都市像と重なっています。

このことから、本市の将来にわたる持続可能な発展を図るうえでも、本市自らが積極的にSDGsの達成に向けて取り組む必要があります。

また、本市が将来の都市像の実現に向けた施策を進めることで、世界がめざす持続可能な社会の実現にも貢献できると考えています。

1 共生の環

政策4 平和と人権が尊重され、男女が共に輝けるまち



人権

施策8 平和理念の普及と人権尊重の社会づくり

平和を守り人権が尊重される社会の実現のため、人々の日本国憲法に対する理解を深めるとともに、教育や啓発の充実を図り、差別や偏見のない地域社会の確立をめざします。



施策9 男女が共に活躍できる社会づくり

男女が性別に関わりなく、互いにその人権を尊重しつつ、その個性と能力を十分に発揮し、真に豊かで幸福な人生を送ることができる男女共同参画社会の実現をめざします。

政策5 多様な主体が連携し、市民と行政が協働するまち



市民との協働

施策10 地域の絆を強める 地域コミュニティの活性化

地域住民の支え合いの仕組みづくりを進めるとともに、地域や社会で活躍できる人材の育成などを通じて、地域コミュニティを核としたまちづくりをめざします。

施策11 地域防災力の向上 (命をつなぐ対策の推進)

大規模災害からの避難者が、緊急避難場所から速やかに避難所に移れ、復旧までの間、安全・安心な生活が送れるように取り組むとともに、自主防災組織等への活動支援などを通じて、自助・共助による防災活動を推進します。



施策12 地域住民の支え合いによる 地域福祉の推進

地域のさまざまな団体・事業者、住民、行政等がつながりを持ち、それぞれの役割を果たしながら助け合い・支え合いの活動が行われ、誰もが安心して、いきいきと自分らしく暮らせる支え合いのあるまちづくりをめざします。

施策13 NPO・ボランティア活動の推進

市民活動サポートセンターを中心としたNPO・ボランティア活動など市民が行う公益活動への支援を通じて、多様な主体のまちづくりへの参画を促進します。

2 安心の環

政策6 住み慣れた地域で、自分らしく暮らせるまち



高齢者福祉 障がい福祉

施策14 生きがいつくりと介護予防の推進

高齢者が、住み慣れた地域で元気にいきいきと暮らすことができるように、生きがいつくりや多様な社会参加を促進するとともに、地域における主体的な介護予防活動を推進します。



施策15 高齢者の地域生活支援

高齢者が自立した生活を営むことができるように、関係機関の連携により医療、介護、予防、住まい、地域における生活支援などが切れ目なく提供される地域包括ケアシステムの構築をめざします。

地域福祉・ 生活困窮者支援

施策16 障がいのある人への支援

障がいのある人やその家族が、必要なときに必要な支援を受けながら、その人らしく地域の中で暮らすことができる社会をめざします。

施策18 地域住民の支え合いによる地域福祉の推進（再掲）

地域のさまざまな団体・事業者、住民、行政等がつながりを持ち、それぞれの役割を果たしながら助け合い・支え合いの活動が行われ、誰もが安心して、いきいきと自分らしく暮らせる支え合いのあるまちづくりをめざします。

施策17 障がいのある人の社会参加の促進

障がいのある人が、地域の中で社会参加しながら自立して暮らすことができる社会をめざします。

施策19 生活困窮者の自立支援

市民が生活に困窮した場合でも最低限度の生活が保障されるとともに、就労や住居などの包括的な支援により自立した生活を送ることができる社会をめざします。

政策7 健康で安心して暮らせるまち



保健・衛生

施策 20 地域医療体制と健康危機管理体制の確立

小児救急医療や中山間地域医療等の医療体制を確保するとともに、医療や医薬品等の安全性の確保、感染症等の健康危機管理対策など、安全面の対策を行い、市民が安心して医療サービスを受けられるよう取り組みます。



施策 21 衛生的な生活環境づくりと動物愛護の推進

食の安全や衛生的な生活環境を確保することで、市民が安心して快適な生活を送ることができるようになるとともに、動物の愛護・適正飼育を推進することで、人と動物が共生できる社会をめざします。

施策 22 生涯を通じた心身の健康づくり支援

市民の主体的な健康づくりを推進し、市民の健康づくりを社会全体で支えることで、健康寿命が延伸し、一人ひとりが生涯を通じて心身共にいきいきと暮らせるよう取り組みます。



3 育みの環

政策8 子どもの安心・成長・自立を支えるまち



子育て

施策23 子ども・子育て支援の充実

妊娠・出産期、乳幼児期、学童期それぞれの段階に応じて、関係者の理解を深め、連携を進め、子育て家庭が社会から孤立しないよう相談体制・相談機能の充実を図るなど、地域社会の温かい見守りの中、連続性・一貫性のある切れ目のない総合的な子育て支援を実施し、子どもが安心して健やかに育つことができるまちづくりをめざします。

施策24 心と体の健やかな成長への支援

食育を推進し、適切な生活習慣の習得を支援するとともに、子どもたちの健全な成長を周りの大人が見守り支えることで、子どもたちが生涯にわたって健やかな心と体を培い、夢と希望を持って成長することができる環境を整えます。



教育



施策 25 生きる力を育む学校教育の充実

児童生徒一人ひとりの特性を活かした適切な教育を進めるとともに、教職員の資質・能力の向上を図ることなどを通じて、子どもたちの生きる力の育成をめざし、確かな学力と豊かな心、健やかな体を養う教育活動の充実に取り組みます。



施策 26 安全で安心な教育環境の整備

学校・家庭・地域が一体となって児童生徒の教育に取り組むとともに、学校施設・設備の計画的な整備を進めることで、子どもたちが安全で安心して教育を受けられる環境を整えます。

施策 27 青少年の健全な心と体の育成

青少年が多様な交流や体験活動を経験できる機会を充実させるとともに、地域ぐるみで青少年を育む環境づくりを推進することで、青少年の健全な心と体を育み、豊かな人間性や社会性を身に付け、社会や地域の一員として成長していくことを促進します。

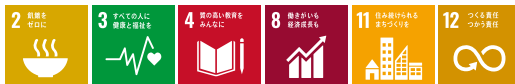


施策 28 高等学校教育の充実

教職員の資質能力の向上と学校施設等の教育環境の充実を図るとともに、信頼と信用を得ることができる経済人・国際人として地域の産業文化に寄与できる能力を体得した、創造性豊かな未来の高知を支える人材の育成をめざします。

3 育みの環

政策9 いきいきと学び楽しみ、活躍できるまち



生涯学習・スポーツ

施策 29 学びが広がる生涯学習の推進

幅広い世代の関心や多様化する市民ニーズに応じた学習メニューの提供や、学習機会の拡大、学習環境の充実などを通じて、子どもから大人まで、誰もが自分に合った学習の機会や場を得られるとともに、それぞれの学びの成果をさまざまな場面で活かすことができる人材の育成を推進します。



施策 30 ライフステージに応じた生涯スポーツの推進

さまざまな世代がライフスタイルに応じて気軽にスポーツを楽しめるように、「する」スポーツ、「みる」スポーツ、「ささえる」スポーツを推進し、気軽に利用できる場所や、スポーツを楽しむきっかけとなる情報の充実に取り組みます。





文化・歴史

施策 31 多様で魅力的な芸術・文化活動の推進

市民が芸術・文化に触れ親しむ機会を充実させるとともに、文化の担い手の育成や、文化施設の積極的な利活用を推進することで、芸術・文化の振興を通じた心豊かな暮らしの実現をめざします。

地域に根ざしたまんが文化を定着させながら、その裾野を広げるとともに、「まんが王国土佐」を全国に発信していくことで、まんが文化をまちの魅力と活力の創出につなげます。



施策 32 先人から受け継いだ歴史文化・文化財保護の推進

先人から受け継いだ文化を次世代に継承・発展させるため、貴重な地域の歴史や文化財の保存・研究・発信に取り組むことで、その文化的価値や重要性についての市民の理解を深めるとともに、郷土愛を育み、保護意識を高めます。



4 地産の環

政策10 地域の豊かな資源を活かし、活力ある産業が発展するまち



産業

施策 33 大地の恵みを活かした農業の振興

地域資源を最大限に活かし、各地域で営まれている農業活動を良好なものとするため、農業基盤の整備等や担い手の確保に努めるなど、競争力のある産地づくりをめざします。

また、地域特性を活かした農業の展開、環境と共生した農業振興による、自然・人・まちの共生社会を支える持続可能な農業をめざします。



施策 34 山・川・海の恵みを活かした林業・漁業の振興

林業・漁業を振興するため、担い手を確保・育成しながら、生産体制・生産基盤の整備や県産材の需要拡大に取り組むことで、持続可能な林業・漁業経営をめざします。

施策 35 地場企業の強みを活かした産業の振興

地域産業を振興するため、企業の操業環境を整えながら、さまざまな企業活動の支援に取り組むことで、地場企業の強みを活かしたものづくりの振興とともに、新しい市場の開拓に向けて、地産外商による販路拡大をめざします。



政策11 | にぎわいが創出され、いきいきと働けるまち



観光 商業 雇用

施策36 観光魅力創造・まごころ観光の推進

高知ならではの魅力の磨き上げや、ホスピタリティあふれる受入態勢の充実、本市を拠点とした周遊観光の定着等により、国内外からの観光客の増加を図るとともに、観光客の満足度の向上と消費拡大をめざします。



施策37 魅力あふれる商業の振興

県域の中心商業地として、特色ある商業やサービス産業による魅力と集客力の向上を図るとともに、事業者等の経営力や流通基盤の強化をめざします。



施策38 新たな事業の創出と企業誘致

新たな価値やビジネスの創出に取り組むことで、地場企業による産業の活性化を図るとともに、雇用創出効果の高い事務系企業やコンテンツ企業を誘致することにより雇用の場の確保をめざします。

施策39 いきいきと働ける環境づくり

幅広い世代がいきいきと働ける社会を実現するため、未就職者の早期就職の支援や高齢者の就業機会の確保に取り組むとともに、勤労者福祉の充実などの労働環境の改善をめざします。

5 まちの環

政策12 便利で快適に暮らせるまち



都市基盤 都市環境

施策 40 地域特性を活かした、バランスの取れた都市の形成

人口減少や高齢化の進行に対応した、都市機能が集約され、市街地の外延的な拡大が抑制されたコンパクトシティの形成とともに、都市部の中心市街地の活性化をはじめ、田園地域、中山間地域それぞれの地域特性を活かしたバランスの取れたまちづくりをめざします。

施策 41 安全で円滑な交通体系の整備

利便性の高い快適な交通環境の実現に向けて、広域交通ネットワークの強化と都市内交通の円滑化に取り組むとともに、市民の日常生活における移動手段を維持・確保するため、公共交通の利用を促進しながら、地域の実情に応じた公共交通体系の構築をめざします。



施策 42 魅力あふれる都市美・水と緑の整備

市街地において市民の安らぎとうるおいの場となる、緑豊かな親しみやすい水辺の環境づくりを進めるとともに、市街地の背後地の自然と調和した美しい魅力あるまちなみの景観形成をめざします。

施策 43 安全で安定した水道水の供給

水道施設の南海トラフ地震対策や、漏水事故等を未然に防ぐ「予防保全型」の維持管理を推進するとともに、人口減少による水需要の減少に対応した効率的な事業運営に努め、いつでも安全で安定した水道水の供給をめざします。

政策13 災害に強く、安全に暮らせるまち



防災・減災 復旧・復興

施策 44 命を守る対策の推進

大規模災害が発生したときに人命の保護が最大限図られるように、防災対策と施設整備が行われたまちづくりをめざします。

施策 45 地域防災力の向上 (命をつなぐ対策の推進)(再掲)

大規模災害からの避難者が、緊急避難場所から速やかに避難所に移れ、復旧までの間、安全・安心な生活が送れるように取り組むとともに、自主防災組織等への活動支援などを通じて、自助・共助による防災活動を推進します。

施策 46 消防・救急・医療体制の強化

大規模災害発生直後でも、人命の保護を最優先して救助・救急、医療活動等が迅速に行われ、それがなされない場合も必要な対応ができるよう、住民と共に消防力の強化をめざします。



施策 47 災害からの迅速な復旧

大規模災害発生直後から、必要不可欠な行政機能や情報通信機能を確保できるよう取り組むとともに、情報通信の長期停止により災害情報の伝達に支障を来さないよう防災行政無線・情報システム等の高度化を図ります。

施策 48 復旧・復興体制の強化

大規模災害の発生後でも、経済活動を機能不全に陥らせず、生活・経済活動に必要最低限のライフラインを確保するとともに、これらの早期復旧ができるように、基幹的なエネルギー供給施設や交通ネットワーク機能の防災対策を推進し、必要なエネルギー供給インフラ施設及び緊急輸送道路路上の橋梁等の耐震化に取り組めます。

6 自立の環

政策14 多様な交流や、新たな人の流れが生まれ、自立したまち



交流・連携

施策49 多様な交流・連携の推進

行政相互間や大学、企業等との連携・協力により効果的な施策を展開することで、地域経済の活性化や豊かな地域社会の実現をめざします。

これまで継続してきた姉妹・友好都市交流に加えて、外国人住民へのさまざまな支援や、地域における多文化共生の推進をめざします。



施策50 地域の絆を強める地域コミュニティの活性化（再掲）

地域住民の支え合いの仕組みづくりを進めるとともに、地域や社会で活躍できる人材の育成などを通じて、地域コミュニティを核としたまちづくりをめざします。

施策51 NPO・ボランティア活動の推進(再掲)

市民活動サポートセンターを中心としたNPO・ボランティア活動など市民が行う公益活動への支援を通じて、多様な主体のまちづくりへの参画を促進します。



移住・定住 行財政運営

施策 52 新しい人の流れを生み出す 移住・定住の促進

森・里・海が都市部と共存する高知市全域に、幅広い世代の方がそれぞれの希望に応じた移住を実現するとともに、行政と地域が一体となって定住しやすい環境づくりを進め、移住者を含むすべての市民にとって「住んでみたい・住み続けたいまち」をめざします。



施策 53 市民から信頼される行政改革・ 財政の健全化

行政組織の改善と人材育成や適切な広聴・広報の実施等により、効率的で信頼される行政運営を行うとともに、歳入確保と歳出削減の取組を進め、計画的な財政運営により、持続可能で健全な財政をめざします。

施策 54 持続可能な公共施設の提供

公共施設の管理・機能・総量の最適化を図ることで、安全・安心で将来にわたり持続可能な公共施設サービスの提供をめざします。



未来を変える行動



高知市



SDGs

SDGsの17のゴールは、そのすべてが自治体行政や市民の皆さんとも関わりが深いものばかりです。

SDGsの実現に向けては、一人ひとりの取組が不可欠です。以下の取組事例を参考に、自分に何ができるか考え、実践してみましょう。



1 貧困をなくそう

- ・食材をフードバンクに寄付する
- ・使わないものを寄付する



2 飢餓をゼロに

- ・おしゃくでは、食べられる量だけ注文する
- ・高知産の旬の食材を選ぶ



3 すべての人に健康と福祉を

- ・いきいき百歳体操に参加する
- ・バランスのとれた食事と日ごろから身体を動かすことを心掛ける



4 質の高い教育をみんなに

- ・オーテピアに行って色々なことを学ぶ
- ・高知市夏季大学に参加する



5 ジェンダー平等を実現しよう

- ・家事・育児・介護を性別に関わらず平等に分担する
- ・自分の言動に性差別がないか考える



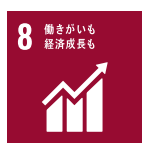
6 安全な水とトイレを世界中に

- ・水道の蛇口はこまめに閉める
- ・海や川を汚さないよう心掛ける



7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに

- ・太陽光発電や蓄電池などの新エネルギーを利用する
- ・省エネ型の電化製品を活用する



8 働きがいも経済成長も

- ・上手に働き、しっかり休む
- ・買い物はできるだけ身近な県内・市内でする



9 産業と技術革新の基盤をつくろう

- ・新しい技術に興味を持つ
- ・最新の技術に触れてみる



10 人や国の不平等をなくそう

- ・「おたがいさま」「ほおっちょけん」の思いを持つ
- ・困ったことがあったら助けを求める



11 住み続けられるまちづくりを

- ・地域の防災訓練に参加する
- ・とさでん交通などの公共交通機関を利用する



12 つくる責任 つかう責任

- ・必要なものを必要な数(量)だけ購入する
- ・ごみを正しく分別して出す



13 気候変動に具体的な対策を

- ・「よさこい×COOL CHOICE」に賛同し、実践する
- ・エコドライブを心掛ける



14 海の豊かさを守ろう

- ・浦戸湾・七河川一斉清掃に参加する
- ・汚水や排水は直接川や海に流さない



15 陸の豊かさを守ろう

- ・市民農園を利用してみる
- ・いきものに会い、その大切さを学ぶ



16 平和と公正をすべての人に

- ・平和について考える
- ・犯罪や暴力は許さない



17 パートナリーシップで目標を達成しよう

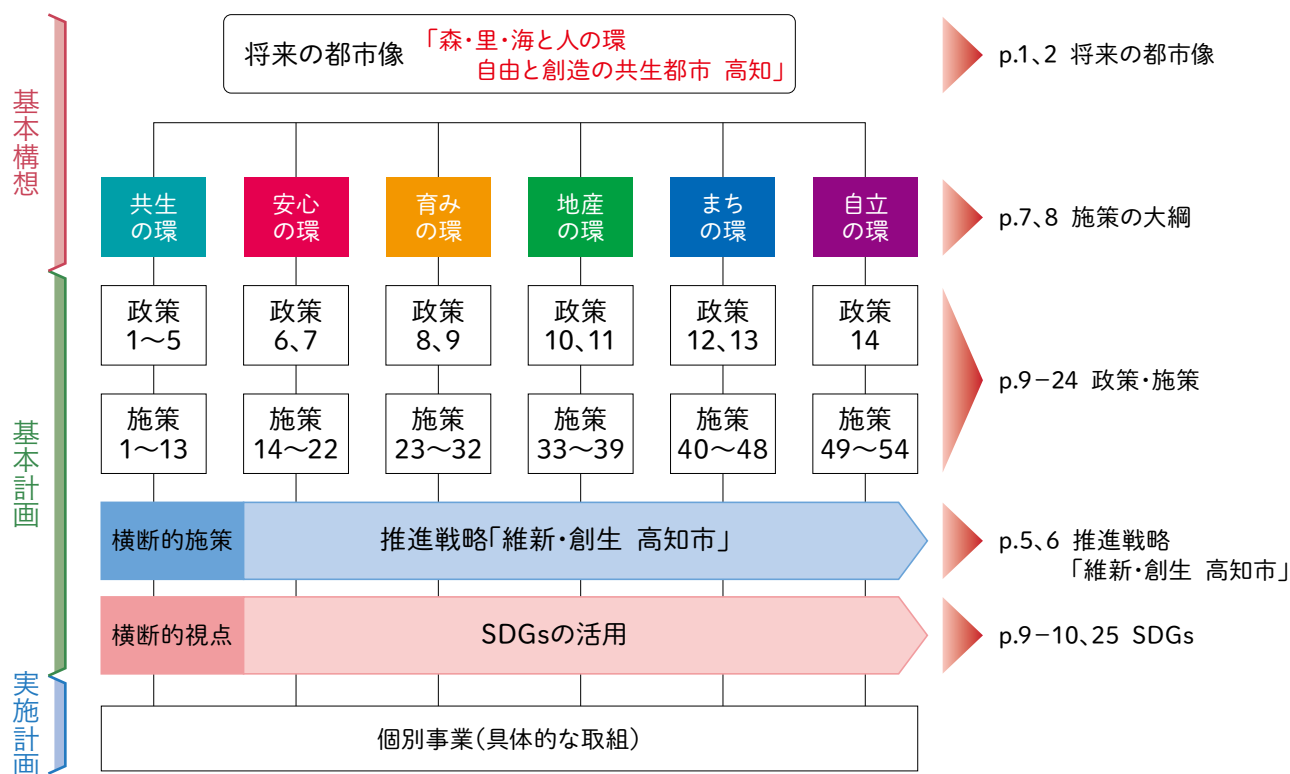
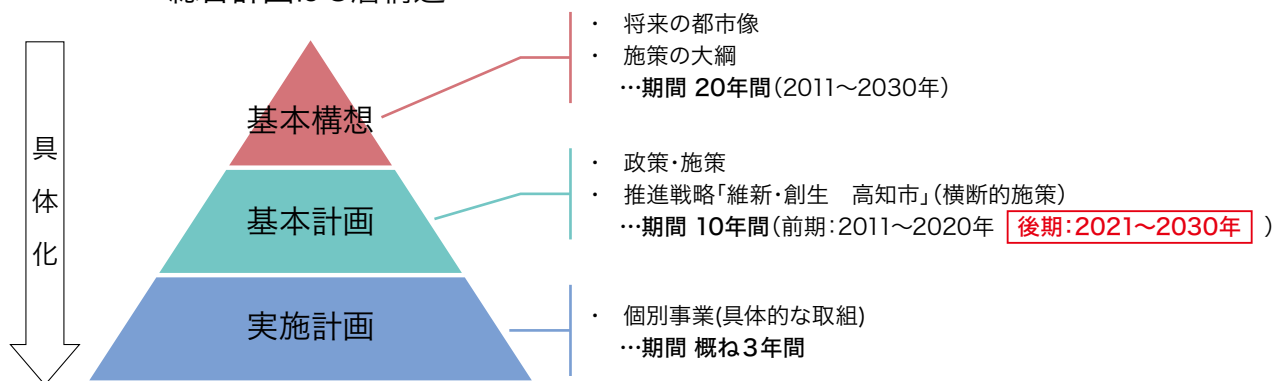
- ・ボランティアや地域活動、地域行事に参加する
- ・積極的に世代間交流をする

総合計画とは

総合計画は、地域社会の人々が将来に向けて夢と希望を持てる**地域の将来ビジョン**を描き、そこに至る道筋を明らかにする、高知市の**最上位計画**です。

計画の構造と期間

総合計画は3層構造



総合計画についてもっと知りたい方は「高知市総合計画」で検索してください。
また、総合計画に関するご意見・ご提案は、HPで随時受け付けています。



高知市総合計画

検索





森・里・海と人の環^わ
自由と創造の共生都市 高知

2011高知市総合計画

後期基本計画

概要版

2021(令和3)年 3月発行

発行 高知市

総務部 政策企画課

高知市本町5丁目1-45

Tel. 088-822-8111(代表)

高知市ホームページ

<http://www.city.kochi.kochi.jp/>